

平成8年度

予防接種

三種混合・麻しん
風しん・日本脳炎

は医療機関で

東保健所保健予防課 ☎243-5311
西保健所保健予防課 ☎266-5171
保健衛生課 ☎228-1000

予防接種対象者 (表①)

接種場所	予防接種名	ワクチン	対象者	接種方法
委託医療機関での個別接種	三種混合 DPT(ジフテリア、百日せき、破傷風)	不活化	生後3カ月以上 7歳未満	1期初回…3週～8週の間に3回接種 (1歳になる前に受けることが望ましい) 1期追加…1期初回完了後1年～1年半の間に1回接種 (注意) すでに百日せきにかかった人は二種混合DPTを接種してください
			麻しん(はしか)	生
	風しん (三日はしか)	生	1歳以上7歳未満 中学2年生	1回接種(3歳になる前に受けることが望ましい) (注意) 幼児は麻しん接種後に受けてください。中学生は男女とも対象です。7歳未満の小学生の未接種者は10月までに受けてください
	日本脳炎	不活化	3歳以上7歳未満 小学4年生 中学生(14歳または15歳)	1期初回…1週～4週の間に2回接種 (3歳での接種が望ましい) 1期追加…1期初回完了後おおむね1年おいて1回接種 (4歳での接種が望ましい) 2期…1回接種 3期…1回接種
集団接種(4面の日程表参照)	ツベルクリン反応検査・BCG	生	生後3カ月以上4歳未満	1回接種。ツベルクリン接種後48時間後に判定を受け、陰性の人だけBCGの接種を受ける (1歳になる前に受けることが望ましい)
	ポリオ(小児まひ)	生	生後3カ月以上 7歳未満	6週間以上の間隔を置いて必ず2回受ける。 (1歳半になる前に完了することが望ましい) (注意) 受けるときは、前後30分ぐらひは飲食させない
	二種混合 DT(ジフテリア、破傷風)	不活化	生後3カ月以上 7歳未満 (百日せきにかかった人) 小学6年生	1期初回…4週～6週の間に2回接種 1期追加…1期初回完了後1年～1年半の間に1回接種 学校で1回接種

予防接種は、子どもを病
気から守るために必要な
ものです。子どもが生まれ
てから成長するまでには多
くの病気がかかりますが、ほ
とんどが軽い風邪のような
程度で済みます。しかし、
伝染病の中には症状の重い
ものや後遺症が残るものも
あります。

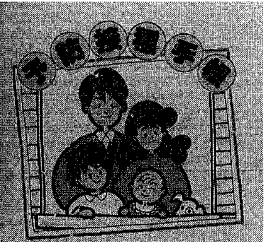
これらの病気を予防する
ために、ワクチンを接種し
て免疫力(免疫)をつけるこ
とが有効です。これが予防
接種の大きな役割といえま
す。

最近では衛生状態や栄
養状態が良くなり、伝染病
が流行していませんが、抑
えられています。

えまが、予防接種によ
って抵抗力がついて流行が抑
えられています。

予防接種は 保護者の適切な判断で

予防接種を受けるかどうか
は、保護者の判断に任せ
られる「努力接種」となっ
ています。保護者は何のた
めか、法律により定められ
た予防接種は表①の通りで
す。平成8年度に医療機関
は、ツベルクリン反応検査
は、麻しん、風しん、日本
脳炎、BCG、ポリオ(小児
まひ)、二種混合です。4
面に集団接種日程表を掲載
しています。



医療機関名簿は、地区事務
所地区保健センターなど
で配布しています。

予防接種を 受ける前に

予防接種を受ける前に、
保護者は次のことに気を付
けてください。

①対象年齢、ほかの予防接
種との間隔を表②で確認の
上、受けてください。

②予防接種は、ウイルスや
細菌の毒を弱めたものです
から、日ごろから子どもの
体質や体調といった健康状
態に注意し、体調の良い時
に受けてください。

③予防接種は当日の子ども
の健康状態を確かめるため
に必要なものです。医師はこ
れを基に子どもの健康状態
などについて質問しますの
で、正確に記入してください。

④予防接種への疑問や不安
は子どものことをよく知る
かかりつけの医師に相談

予防接種を受けた後、
予防接種後は、三週間
※対象年齢やほかの予防接
種との間隔を十分確認して受
けてください。

し、納得してから接種を受
けるようにお願いします。

⑤予防接種を受けることが
できない人、受ける際に医
師とよく相談しなくてはな
らない人については、予
防接種を控えてください。

すぐに医師の診察を受け
るとともに、保健所へ連絡
してください。

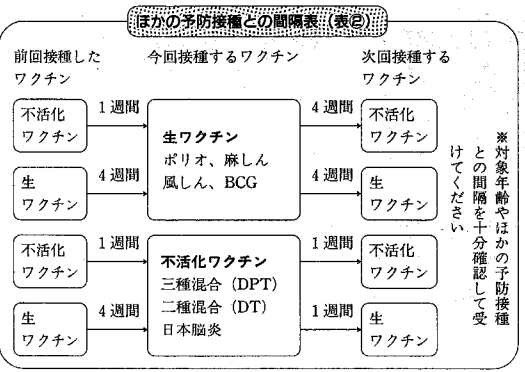
なお、集団接種日程表や
個別接種が受けられる委託

接種手帳」写真1を対
象者に配布しています。

出生児には、乳児医療費
受給資格認定申請書の提出
の際に、市民課5番窓口ま
たは地区事務所配布、転
入者で未就学児には郵送
で、児童・生徒には学校で
配布しています。

安全な接種を行うため、
病気の徴や予防接種の効
果と意義、接種時の注意を
供しようとして、市では一予防

集団接種日程表 4面に掲載



生活基礎講習会
会場 新潟友の会(寺屋上2)
内容 衣、食、住、家計の基礎
入会金 2,000円(テキスト代1,500円別)
申し込み 会場(平日☎260-0287)へ
お申し込み
日時 4月13日～10月26日第2・4土曜
日午前10時～正午 参加費 前2,000円
お申し込み
日時 4月12日～9月20日午前10時～正
午 参加費 月3,000円
※託児あり(1歳以上1回200円)

春の大つばき展
期間 3月29日～31日
会場 東北電力グリーンプラザ(上大川
前通5)
問い合わせ 安宿(☎223-3765)へ

永 六輔さんの講演会
日時 4月25日午後1時20分～3時
会場 県民会館
定員 1,000人
申し込み 4月2日(必着)までにはがき
に住所、氏名、職業、電話番号を記入し(勸
募納付社財団(万代2-3-16☎245-8211)へ
※応募多数の場合抽選

ほけ老人の介護について
映画と講演のつどい
日時 3月17日午後1時半～4時半
会場 中央公民館
内容 高見国夫(受け老人を抱える家族
の会全国役員代表)の講演「女の負担・男
の出路」と痴ほうの進行していく妻を撮
影した記録映画を上映 参加費 500円
申し込み 東條(☎233-5219)へ

厚生年金会館アルファ5
4月開講の健康・文化講座
教室名 エアロビクスダンス、ジャズダ
ンス、社交ダンス、ヨガ、エアロ&ジャズ、
太極拳、民謡、硬筆、歌謡曲、大正琴、美術、
かな、実用書、書道、英会話、民謡、手編
み、せん茶道
受講料 1回分750円～1,000円
問い合わせ アルファ5(☎244-6355)へ

身体障害者自動車燃料費助成
下期の請求を忘れずに
身体障害者自動車燃料費助成認定者は、
平成7年度下期(10月～3月)のガソリン
・軽油代を4月5日までに障害福祉課
または地区事務所に請求してください。
持ち物 助成金支給請求書、燃料費の領
収書、印鑑
問い合わせ 障害福祉課(☎内線2623番)へ

平成8年度食品取扱従事者
保菌検査を実施
期間 4月～5月
検査場所 県知事の登録を受けている臨
床検査機関 申し込み 各検査機関へ
問い合わせ 電話で東・西保健所へ
※検査終了後、検査成績書を東・西保健
所へお持ちください。保菌検査実施済証
(ステッカー)を交付します。

自動車保険請求相談センターへ相談を
交通事故における自動車損害賠償責任
保険、任意自動車保険の請求についての
相談に応じています。
問い合わせ 同センター(☎225-1851)へ

吟詠剣詩舞の集い
日時 4月7日午前9時半～午後5時
会場 音楽文化会館
申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ 今井(☎276-1235)へ